

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成22年9月2日 (2010.9.2)

【公表番号】特表2003-505570(P2003-505570A)

【公表日】平成15年2月12日 (2003.2.12)

【出願番号】特願2001-512795(P2001-512795)

【国際特許分類】

C 0 8 G 18/00 (2006.01)

C 0 8 G 18/48 (2006.01)

C 0 8 G 101/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 18/00 F

C 0 8 G 18/48 F

C 0 8 G 18/00 F

C 0 8 G 101:00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成22年7月2日 (2010.7.2)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 3 1】

本発明は、更に：

a) ポリイソシアネート配合物；

b 1) 2 - 6 の平均公称ヒドロキシル官能価を有し、EO が末端EO 及び / 又はランダムEO として存在し、全EO 含有率が少なくとも50重量%であるポリオキシエチレン - ポリオキシプロピレンポリオール；

b 2) 2 - 6 の平均公称ヒドロキシル官能価を有し、そして少なくとも50%の第一ヒドロキシル含有率を有し、EO 含有率が10ないし25重量%であるポリオキシエチレン - ポリオキシプロピレンポリオール；

b 3) 2 - 6 の平均公称ヒドロキシル官能価を有するアミン開始のポリオキシプロピレンポリオール；

これらのポリオール b 1、b 2、及び b 3 は、b 1、b 2、及び b 3 の組み合わせた重量に基づいて次の比率、b 1 : 20 - 70 重量%、b 2 : 5 - 50 重量%、b 3 : 5 - 50 重量%に従って存在する；

c) 水；及び

d) それ自体既知の添加剤及び助剤；

を反応させることによって70 - 120 のNCO 指数で常温硬化軟質ポリウレタンフォームを調製するための方法に関する。